



健やか八幡っ子

令和5年10月13日
NO. 5

文責（校長）宮坂 博喜

2年ぶりに「八幡っ子を語る会」が行われました

7月26日に、八幡っ子支援委員会（八幡小学校コミュニティスクール）に所属いただいております皆様に来校いただき、2年ぶりに「八幡っ子を語る会」を開催させていただくことができました。

岡崎孝治委員長をはじめ、日頃から、八幡の子どもたちを地域で見守ってくださっている各区の区長さん、主任児童委員さん、民生委員さん、公民館長さん、PTA三役・支部長さん、学校ボランティアや地域団体の代表の皆さんにお集まりいただき、学校から子どもたちの様子をお話ししたあと、地区ごとに分かれ、八幡の子どもたちについて（「八幡っ子のいいね!」「八幡っ子・学校によせる願い」など）について懇談させていただきました。ここでは、懇談の際にお話しいただいたことの概要をお伝えします。（○＝「いいね!」★＝願いなど）



【代・姨捨・大池地区】

- どこでも元気にあいさつできる。
- ラジオ体操の参加率が高い。登校班で低学年を思いやる優しい心が育っている。
- 縦割りや異学年で関わる活動があり、優しさが育っている。
- ★自己肯定感を育てることを、家でも、地域でも、学校でも取り組んでいきたい。
- ★子どもたちは、学校で一つのことに集中して取り組んだり、よいことはよい、いけないことはいけないと教わったり、動物と触れあったりして心が成長した。これからも、子どもたちのよさを引き出してほしい。

【峯・郡地区】

- 登校班でメンバーを待っているとき、おしゃべりしたり、じゃんけんしたりしながら待っていて、昔ながらの光景で微笑ましい。
- 運動会の「八幡ソーラン」に低学年の頃からあこがれ、家で練習していた。上級生の姿にあこがれをもててよいと思った。
- 運動会のたてわりの種目がよかった。これからも大事にしてほしい。
- 夏休みのラジオ体操で、子どもの数が少ないので郡支部のように老人会も一緒にやったらよいと思う。そうすると、どこの子かも分かり、一生懸命やっていることが伝えられる。
- ★心豊かになってほしい。
- ★人と触れあうことで、人なりや地域のよさが分かってくる。地域の活動に、子どももどんどん参加してほしい。いろいろな年代の方と関わることも大事。そのことを大人も意識したい。
- ★大頭祭のソーランは、続けてほしい。



【新宿・森下地区】

- あいさつがよくできる。ボランティアで掃除や草取りをしても、優しさが伝わってくる。
- 畑しごとをしていると、遠くからでも、あいさつをしてくれる。
- 運動会の様子を見ると、元気いっぱいでも人数が少なくなったことを感じさせない。
- ラジオ体操のとき、上級生が小さい子の面倒をよく見ている。登校班で、静かに整然と歩いて行くのもいいなと思う。
- 公民館で行っている「八幡っ子教室」に来る子ども、礼儀正しく、あいさつもしっかりできる。
- 横断歩道をわたった後、後ろをふり向いて挨拶してくれる姿がすばらしい。
- 登校班で、一列に並んでしっかり歩いている。
- ★ボランティアで関わっているので、もっと活用いただきたい。
- ★川での事故が増えており、今後、着衣泳など事故防止の指導も考えていくとよいのでは。

【北堀・志川地区】

- よくあいさつをしてくれる子がいて、すばらしい。
- 道路を横断するとき、停まってくれた車にあいさつする姿がよい。
- なかよしグループがよい。放課後、異学年で遊ぶ姿がある。
- ★この地域だからできること（例：棚田での米作り）にこれからも取り組んで、地域を愛する心を培ってほしい。
- ★大頭祭で、ソーランや鼓笛の発表をしてほしい。



【上町・辻地区】

- 子どもたちは、あいさつがしっかりできる。
- のびのびと学校の行き帰りをしている。
- 横断歩道を渡った後に、運転手さんにおじぎをしている姿、畑で作業している人にあいさつする姿など、すばらしい。
- 八幡の子どもは、素直でよい子。はきはき答える姿もある。字もきれい。思いやりがあり、物ごとに向かう姿勢がよいと思う。
- ★子どもの数が減り、班の数も減ってきてさびしい。帰りに子どもが一人になることが心配だが、パトロールなどしていただいてありがたい。
- ★夏休み中の子どもの居場所を地域で考えていくことも大切。
- ★地域・PTA・学校が地域で話をする場もあるとよい。

「あいさつができる」「元気で、素直」「上級生が下級生を思いやる」「決まりを守り、感謝を表せる」など八幡っ子の「いいね！」をたくさんいただきました。また、子どもたちや学校に寄せる地域の皆様の熱い思いもお寄せいただきました。地域の皆様が、子どもたちをしっかりと見てくださること、また、大きな期待を抱いてくださっていることを改めて感じ、こうした期待を胸に留め、日々の教育活動に取り組んでまいりたいと思いました。ご参加いただきました皆様に改めて御礼申し上げます。

（皆様からいただいた「いいね！」や期待を、2学期の始業式の校長講話で子どもたちに伝えました。自尊感情や地域を愛する心を育む「材料」にも活用させていただきました。）

稲刈りを行いました（5年生）

9月28日（木）には、5年生が、棚田で稲刈りを行いました。ザクザクと刈り取る心地よさを感じながら、楽しそうに取り組ん



でいました。名月会の皆様や保護者の皆様にご協力いただき、はげかけまで頑張り、やり遂げた充実感を感じていました。（5年生の親子レクとして、たくさんの皆さんにご参加いただきました。ありがとうございました。）



八幡小学校 開校 150 周年記念式典について

八幡小学校開校150周年記念式典が11月9日（木）に行われます。「子どもたちが楽しめて、思い出に残る式典にしよう」をコンセプトに、篠田慶子PTA会長はじめ実行委員の皆様、PTA役員の皆様に多大なるお力添えをいただきながら、次のような内容で挙行することとなりましたのでお知らせいたします。

【第1部】記念式典・ふるさと学習の発表（11：00～）

★市長（メッセージ）、実行委員長、教育長、校長のあいさつに続き、各学年ごとに決めたテーマについて発表します。1～3年生は展示発表で、4～6年生はステージ発表の形態で行います。最後は6年後の自分に宛てたメッセージを「未来ポスト」に投函します。

《給食》…150周年記念献立（植生小と合同で考えたメニューです）

【第2部】記念イベント（13：10～）

★前半は、「サイエンスショー」です。一つ一つの科学実験に、子どもたちから歓声が上がります。（体育館内）

★後半は、「バルーンリリース」です。一人ひとりが150周年に寄せたメッセージを風船に取り付け、校庭で一斉に放ちます。どこまで飛んでいくでしょうか。



（※環境にやさしい風船を使用します。雨天時は、11月22日午前に延期します）

《帰りの学活》…おみやげに「うづらもち」をもって帰ります。

【参観に関わるお願い】

- ・保護者の皆様には、9月29日に発信しました通知にて、ご協力いただきたいことをご知らせさせていただきますので、ご確認の上ご参観ください。
- ・本校体育館を会場とする都合で、今回の式典には、子どもたちと保護者の皆様、地域を代表して来賓の皆様に参加いただくこととさせていただきます。地域の皆様には、ケーブルネット千曲さんが式典の様態を報道して下さる予定ですので、そちらをご覧いただければと思います。なお、第2部の「バルーンリリース」は校庭で行いますので、どなたでもご参観いただけます。14：15ころから準備を行う予定です。よろしければ、ご来校ください。

「八幡小の子どもたちのために、八幡小のために」～寄付をいただきました～



この度、八幡地区内にお住まいのあるご夫婦から「八幡小の子どもたちが楽しく学校生活を送れるように」「八幡小の役に立つように」というお気持ちと共に、ご寄付をいただきました。

ご両人様と相談させていただき、子どもたちが喜びそうな本（学校の怪談シリーズ、まんが世界の歴史シリーズなど）、子どもたちが休み時間や体育の時間に使うことのできる様々なボールとコンテナ、体育館で使用できるスタッキングチェア（100脚）を寄付いただきました。

子どもたちには、本日（13日）朝の時間に校長から紹介させていただき、「感謝の気持ちをもって、みんなで大切にに使わせていただきますよう」と話しました。子どもたちも、さっそく楽しそうに本を開いたり、ボールを使ったりしています。また、スタッキングチェアは、音楽会や150周年記念式典でさっそく使用させていただく予定です。

（※なお、「くれぐれも名前の公表はしないでいただきたい」というご両人様のお気持ちを尊重させていただき、このようなご紹介になりましたことをご了承ください。）



タイムカプセルが…

八幡小玄関前の花壇の中に、タイムカプセルがあります。これは、平成13年度（2002年2月末）に「更埴市21世紀記念事業」として、当時、八幡小に在籍していた子どもたちが書いた作文、封入したい品物等を収め、2023年11月に開封となっていたものです。当初、このカプセルの開封セレモニーも150周年記念式典に合わせて行おうと考えておりました。しかし、これまでにカプセルがうまく開封できない事例



や収納物が劣化している事例等がありましたので、事前の調査として、この夏に開封確認を行いました。その結果、二十数年の長きに渡る年月の中で、雨水の侵入や結露等による収納物の劣化が進んでいたことが分かりました（写真）。そのため、少しでも乾燥させたいと取り出し干したところですが、多くの収納物は判読することが難しい状態です。開封を心待ちにされていた皆様には、心より申し訳なく、学校としても非常に残念に感じております。

このような状況でしたので、市教育委員会とも協議し、開封セレモニーは行わず、12月ころ、本校で一定期間の間、展示してご希望の方にはご覧いただけるようにすることを考えました。また、保存状態がよく、名前が確認できる一部のものについては返却をしたいとも考えております。詳細は、改めて学校だより・HPでお知らせしたいと思いますのでご承知ください。

